

令和2年度 とやま次世代モビリティ研究会 第1回技術セミナー

～空飛ぶクルマと惑星探査制御技術～

開催のお知らせ

今回のセミナーは、東京大学未来ビジョン研究センターと宇宙航空研究開発機構（JAXA）に講師をお願いし、“空飛ぶクルマへの期待と技術的、制度的課題”と“小惑星探査機「はやぶさ2」の挑戦と成果”と題し講演をしていただきます。

講師には遠隔でのWEBセミナーで2日に分けての講演になります。お手持ちのパソコンやスマートフォンからの各自でのWEB受講です。尚、大型スクリーンによる共同視聴会場でのWEB受講も可能です。

【WEBセミナー概要】

■講演：Zoomウェビナーを使ったWEBセミナー（ライブ配信）

■定員：第1部・2部 各100名（会場でのWEB受講は20名）各部ごとの申し込みが必要です

■受講料：無料 ■申込締切：令和2年7月22日（水）定員になり次第締め切ります

■会場：富山県新世紀産業機構 技術交流ビル2階 研修室（富山県富山市高田529）

- ・申し込み後、メールでセミナーのURLをご案内します。インターネット環境があれば、URLをクリックするだけで、パソコンやスマートフォン等から参加（視聴）いただけます。講演中に画面下の「Q&A」で質問をお受けします。
- ・Zoomが出力する映像や音声の録画、撮影、録音は禁止します。（Zoomは無料で使用できます。ただしインターネットに接続するための通信料金は参加者負担となります。）（視聴は1メールアドレスにつき1名になります。）
- ・当日の資料は事前にメール配信するアドレスからダウンロードしてください。配布資料の印刷は可能ですがデータのコピーは禁止。
- ・当日各自でのWEB受講ができない方は、上記会場にて同じ時間にWEBでの共同視聴ができますので、会場へお越しください。

【第1部】 令和2年7月28日（火）14:00～15:30（受付13:30～）

■講演1：『空飛ぶクルマへの期待と技術的、制度的課題』

【講師】東京大学未来ビジョン研究センター

特任教授 名誉教授 鈴木 真二 氏



【概要】小型無人航空機ドローンの大型化により、人が搭乗できる電動垂直離着陸機「空飛ぶクルマ」の開発が世界で進んでいる。「空飛ぶクルマ」がなぜ求められているのか、その背景と歴史を概観し、「空飛ぶクルマ」の新規性と特徴、実用化への技術的・制度的課題を整理する。

■申込方法：以下にある申し込みフォームからお申し込みください。（会場参加は別紙）

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_9KaFckuiQvODOKGqjxQU-Q

【第2部】 令和2年7月31日（金）14:00～15:00（受付13:30～）

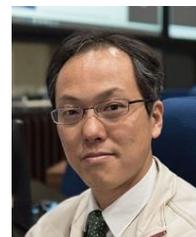
■講演2：『小惑星探査機はやぶさ2の挑戦と成果』

【講師】国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構（JAXA）

宇宙科学研究所 宇宙飛翔工学研究系

はやぶさ2プロジェクト プロジェクトマネージャ

教授 津田 雄一 氏



【概要】2018年に日本の小惑星探査機はやぶさ2は人類未踏の小惑星リュウグウに到達し、1年半の間に4機の着陸機（ロボット）による小惑星地表面探査、2回の着陸・サンプル採取、直径10m超の人工クレーター作成など、数々の世界初の成功を成し遂げました。また、それらの成功からリュウグウや太陽系の素性に関する新しい科学的な発見がどんどん生まれてきています。本講演では、はやぶさ2のリュウグウでの探査の顛末に加え、それを実現する技術を紹介します。

■申込方法：以下にある申し込みフォームからお申し込みください。（会場参加は別紙）

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_qTEVw-8GTP-9QdseORQAww

【お問い合わせ先】（公財）富山県新世紀産業機構 イノベーション推進センター 菊井 宛

〒930-0866 富山市高田529 TEL 076-444-5636 FAX 076-433-4207 e-mail: m.kikui@tonio.or.jp

主催：とやま次世代モビリティ研究会（令和2年度とやま成長産業創造プロジェクト推進事業）

協力：とやま技術交流クラブ

会場での参加申込書は別紙です